

2014年11月13日

いすゞ 小型トラック「エルフ」を改良し、発売
-小型ディーゼルトラック燃費 No.1^{※1}-

いすゞ自動車株式会社（本社：東京都品川区、社長：細井 行、以下いすゞ）は、小型トラック「エルフ」の一部車型を改良し、本日より全国一斉に発売します。

今回発売する「エルフ」では、エンジンの改良やトランスミッションのギヤ比見直しに加えて、アイドリングストップ&スタートシステム「ecostop」を主要車型に標準装備、ECONO モード搭載により更なる燃費向上を図り、小型ディーゼルトラックの燃費 No.1^{※1}を達成しました。これにより、全車で平成 27 年度燃費基準達成および低排出ガス車認定^{※2} 取得となり、2～3 トン積の ecostop 付車では新車購入時の自動車重量税・自動車取得税がともに免税となります（車両総重量 5 トン以上の 4WD を除く）。

※1 車両総重量 3.5 トン超～7.5 トン、最大積載量 2～3 トンクラス(2WD)、2 トンクラス(4WD)。
重量車モード燃費値での比較。2014 年 11 月現在、いすゞ調べ。

主な特徴は次の通りです。

- ・ 平成 27 年度燃費基準を全車達成しました。
- ・ 2～3 トン積 ecostop 付車で燃費基準+10%を達成し、低排出ガス認定制度と合わせて新車購入時の自動車重量税・自動車取得税が免税となります。（車両総重量 5 トン以上の 4WD を除く）
- ・ 3 トン積超 2WD・車両総重量 5 トン超 4WD で燃費基準+5%を達成し、低排出ガス認定制度と合わせて新車購入時の自動車重量税が 75%減税、自動車取得税が 80%減税となります（一部車型を除く）。
- ・ 4J1 エンジンを改良し、低圧縮化と新インジェクターの採用により燃費を向上しました。
- ・ 通常の運転操作でエンジンの自動停止と再始動が可能な「ecostop」をカーゴ系(SG グレード以上)に標準装備し、アイドリング時の燃料消費削減に貢献します。（一部車型を除く）
- ・ 積載状態や道路勾配を自動判別し、走行状況に合わせてきめ細かにトルクや加速度を制御する ECONO モードの機能を追加しました(MT 車のみ)。これにより、加速中の過剰な回転数上昇を自動でカットして、不要な馬力の発生を抑制します。また、燃料噴射量を自動制御して過剰な加速を抑え、省燃費運行に貢献します。
- ・ 可変容量パワーステアリングポンプの採用や 6 速トランスミッションギヤ比の見直し、

省燃費タイヤの展開拡大などにより燃費を向上しました。

- ・ ラジエーターグリルおよびシート、ステアリングホイールのデザインを変更しました。
- ・ DPD とサイレンサーの一体化およびフロントインテーク化により架装性を向上させました(一部車型を除く)。

【目標販売台数】

40,000 台/年(エルフ全体)



【東京地区希望小売価格】

車型	主な仕様	エンジン/ トランスミッション	東京地区希望小売価格	
			消費税抜	消費税込
TRG-NLR85AN	平成 27 年度燃費基準+10%達成 ポスト新長期排出ガス規制適合 平成 21 年低排出ガス車認定取得 九都県市低公害車指定「優」適合車 Eカーゴ 標準ホイールベース SGグレード仕様	4JJ1-TCS 110kW(150PS) 6速スーマー Ex	4,604,000 円	4,972,320 円

※2 低排出ガス車認定制度は平成 21 年度(ポスト新長期)排出ガス規制に対して NOx・PMとも 10%以上低減するという極めてクリーンな排出ガス性能が求められる制度で、低排出ガス車に認定された燃費基準達成車は自動車重量税・自動車取得税の特例措置(新エコカー減税)の対象となり、新車購入時の税額が減免されます。特例措置：自動車重量税は平成 24 年 5 月 1 日～平成 27 年 4 月 30 日までの登録車、自動車取得税については平成 24 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日までの登録車が対象となります。

以上